

区民講師公開講座

日本の古代の謎 邪馬台国はどこか？

- ・邪馬台国に関する代表的な説(卑弥呼は「記・紀」上の人物、神代の記事は人間の歴史、「記・紀」上の記事はでっちあげ、邪馬台国東遷説、古代の全ては朝鮮からきた、など)を簡単に説明します。
- ・魏志倭人伝のポイント、弥生時代後期の遺物(鉄器、絹、鏡)、墓制(甕棺、箱式石棺など)、などから邪馬台国時代の説明をします。
- ・邪馬台国九州説と近畿説のどちらが妥当かを各種資料により比較説明しますので、基礎知識を得たい方、既によくご存じの方も面白くお聞き頂けるとおもいます。
- ・九州説の立場からの説明ですが、あまり偏らない説明となります。



おおがたないこうかもんきょう
大型内行花文鏡

日時： 2012年 3月10日(土) 午後2時～4時

講師： 末永時和

日本最大の古代史愛好家の集まりである「邪馬台国の会」
<http://yamatai.cside.com/> の理事で、船橋市の公民館で4年にわたり古代史の講演をしています。

会場： 麻生市民交流館 やまゆり

川崎市麻生区上麻生1-11-5
(電話)044-951-6321 (FAX)044-951-6467

申込方法：ご来館、または電話、またはチラシ裏面の申込用紙にお名前・ご連絡先を明記の上ファックスをして下さい(事前申し込みの方に資料をお渡します)。

受付開始：2月1日(水)～ 先着50名、定員になり次第締め切ります

費用：無料

問い合わせ先：麻生市民交流館やまゆり (電話)044-951-6321